

## 諮 問 事 項

- 1 平成22年度使用教科用図書の採択基準及び調査研究について
  - (1) 平成22年度使用中学校用教科書について
  - (2) 平成22年度使用学校教育法附則第9条教科用図書について

## 平成22年度使用中学校用教科書採択基準(案)

### 採択の原則

小学校及び中学校用教科書については、学校教育法附則第9条の規定による教科書を除き、それぞれ小学校用又は中学校用教科書目録に登載されているものの中から採択されなければならない。

また、学校教育法附則第9条の規定による教科書を除き、4年毎に採択替えが行われる。  
(参考：教科書採択事務取扱要領 文部省 平成3年3月)

### 1 一般的基準

- (1) 教育基本法に定める教育の目的及び方針，学校教育法に定める当該学校の目標等に合致している。
- (2) 学習指導要領に定める当該教科の目標に合致している。
- (3) 特定の政党や特定の宗派にかたよっていない。
- (4) 地域の実情及び児童・生徒の個に応じた指導に適合している。

### 2 調査研究項目及び調査研究基準

#### (1) 一般的内容

- ア 内容の程度が，その学年の児童・生徒の心身の発達に適応している。
- イ 誤りや不正確なところがなく，また一面的な見解だけを取りあげている部分がない。

#### (2) 教科内容

- ア 学習指導要領に示す教科の目標及び学年の目標達成に適切なものが選ばれている。
- イ 様々な学習活動を促したり，児童・生徒に能力や態度を育成するのに相応しい適切なものである。
- ウ 特定の分野や事象などにかたよらず，全体的な調和とともに教科本来のよさがよく表れている。
- エ 一人一人の理解や習熟の程度に応じた学習を展開するのに相応しい学習内容が適切に配置されている。

#### (3) 組織・配列

- ア 組織・配列・分量が学習を有効に進めることができるように考慮されている。
- イ 目次・索引・注記・凡例・図表・さし絵その他，教科書として使用する上で適している。

#### (4) 表現・体裁

- ア 漢字・かなづかい・ローマ字つづり・記号・用語・単位などが適切であり，児童・生徒に理解されやすいものである。
- イ 印刷・文字の大きさ・行間・書体・版型・分冊並びに図書としての各部の表示などが適切である。
- ウ 製本の様式・材料並びに体裁などが適切である。

#### (5) 地方事情への適合

- ア 地域や学校の教育事情・自然的・経済的・文化的諸条件に適合している。

平成22年度使用学校教育法附則第9条の規定による  
特別支援学校・学級における教科用図書採択基準（案）

採択の原則

小・中学校において、学校教育法附則第9条に規定する教科書を採択・使用することのできるのは、特別支援学級のみである。

学校教育法附則第9条の規定による教科書については毎年採択替えをすることができる。（参考：教科書採択事務取扱要領 文部省 平成3年3月）

1 一般的基準

- (1) 教育基本法に定める教育の目的及び方針，学校教育法に定める当該学校の目標等に合致している。
- (2) 特別支援学校小・中学部学習指導要領（以下，学習指導要領という）に定める当該教科の目標に合致している。
- (3) 特定の政党や特定の宗派にかたよっていない。
- (4) 地域の実情及び児童・生徒の個に応じた指導に適合している。

2 調査研究項目及び調査研究基準

(1) 一般的内容

- ア 学習指導要領に示す教科の内容が含まれている。
- イ 内容の程度が，児童・生徒の障害の状況，心身の発達段階等に適応している。
- ウ 児童・生徒が，興味関心をもって学習できるように適切な配慮がなされている。
- エ 児童・生徒の生活の拡大に結びつけられる教材である。
- オ 誤りや不正確なところがなく，一面的な見解だけを取り上げている部分がない。

(2) 組織・配列

- ア 内容が理解しやすく，興味関心を高める組織・配列・分量である。
- イ 目次・索引・注記・凡例・図表・さし絵等が，教科書として使用する上で適している。

(3) 表現・体裁

- ア 漢字・かなづかい・ローマ字つづり・記号・用語・単位などが適切であり，児童・生徒に理解されやすいものである。
- イ 文字の大きさや表示等が適切で，色彩が鮮明である。
- ウ 製本の様式・材料・体裁等が適切で，丈夫である。

(4) 地方事情への適合

- ア 地域や学校の教育事情・自然的・経済的・文化的諸条件に適合している。

個人用 教科別 調査結果表 校種（中学校） 種目（ ） NO.（ ）

調査員氏名（ ）

発行者		使用学年	教科書		教科書名	調査結果	
			記号	番号			
番号	略称					①教科内容	
						②一般的内容	
						③組織・配列	
						④表現・体裁	
						⑤地方事情への適合	

※1種の教科書につき1枚、本用紙を使用すること。  
 ※学習指導要領の内容等のどの点を重視しているかを調べて、5つの観点すべてに各教科書の特徴がよく表れるよう調査研究内容を記述すること。  
 ※本紙の内容をもとに、2回目の調査委員会において各調査員の調査研究内容のすりあわせを行い、別紙、「集計用の用紙」に一本化する。

[illegible]

発行者 番号	使用学年	教科書		教科書名	調査結果
		記号	番号		
					①教科内容
					②一般的内容
					③組織・配列
					④表現・体裁
					⑤地方事情への適合

※1種の熱収書につき1枚。本用紙を使用すること。(教科内容には4行, その他は2行。合計300字〜350字程度)

※この用紙は、個人が調査研究したものをまとめるための用紙である。

[illegible]

※作成後は各調査研究用紙（集計）ごとに全員の署名、捺印を行い、種目ごととの全教科書分をまとめて担当指導主事に提出すること。

※本資料（調査研究結果表）は、採択事務終了後において情報公開の対象となる。